
「バルプロ酸中毒に対するメロペネムの使用に関する研究」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんのカルテ情報を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、【埼玉医科大学病院 IRB】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2020年04月01日から2023年12月31日の期間に埼玉医科大学病院を受診し、バルプロ酸中毒と診断され、メロペネム投与による治療を受けた患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

急性バルプロ酸中毒の治療における、メロペネムの効果を判定する

3. 研究期間

病院長の許可後～2024年6月30日

4. 利用または提供の開始予定日

2024年04月15日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

年齢・性別・摂取したバルプロ酸の総量・メロペネム投与前後のバルプロ酸濃度とアンモニア濃度・血液検査のデータを使用します。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院において、研究責任者である上條吉人が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

電子カルテからバルプロ酸中毒と診断された患者さんの検査データおよび診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

埼玉医科大学病院 臨床中毒科 教授 上條吉人（研究責任者）
講師 喜屋武玲子
医師 Choo Kim Hoon

4 . 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学病院 病院長 篠塚 望

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 臨床中毒科 喜屋武玲子

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

電話：049-276-1835（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：バルプロ酸中毒に対するメロペネムの使用に関する研究

○研究責任者：埼玉医科大学病院 臨床中毒科 上條吉人